

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年12月16日

計画の名称	草津市における快適で良好な環境の実現												
計画の期間	令和03年度 ~ 令和07年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	草津市												
計画の目標	下水道整備を行い、持続可能で安定したライフラインとしての下水道サービスの提供を実現し、良好な水環境を創造する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	461	A	461	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R3当初	中間目標値 R5末	最終目標値 R7末
1	下水道処理人口普及率を99.6%(R3当初)から99.8%(R7末)に向上させる。 下水道処理人口普及率(%) 下水道処理区域内人口(人) / 行政区域内住基人口(人)	100%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	<input type="radio"/>	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	<input type="checkbox"/>	避難行動要支援者名簿の提供
現況値及び目標値の詳細：(R3当初)99.6%(R5末)99.7%(R7末)99.8%															

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(汚水)	新設	湖南中部処理区関連 汚水管の整備	汚水管 150~200 L=1,710m	草津市						427		-	
	A07-002	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(汚水)	新設	新市街地開発事業関連公共下水道事業(南草津ブリムタウン区画整理事業)	汚水管 150~200 L=750m	草津市						34		-	
												小計						461		
												合計						461		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04			
配分額 (a)	81	17			
計画別流用増 減額 (b)	0	4			
交付額 (c=a+b)	81	13			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	81	13			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

# 事前評価チェックシート

計画の名称： 草津市における快適で良好な環境の実現

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等 1) 基本方針（污水处理施設整備構想、流総計画等）と適合している。	○
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等 2) 上位計画（事業認可等）と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地元情勢の変化を踏まえている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) 社会経済情勢を捉え、適正な計画となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 費用対効果について十分に効果がある。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 供用開始区域の接続率の向上が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 3) 地元住民の同意や要望がある。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 4) 事業実施のための環境整備が図られている。	○